

ドット罫線入りホワイトボード

この度は、当社製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
本説明書を組み立ての前に必ずお読みの上、正しくお取り扱い下さいますようお願いいたします。
また、本書を大切に保管して下さい。

組み立て時のご注意！



- 必ず二人以上で組み立てて下さい。
 - 組み立てる際は、指先などを傷付けないよう、手袋等を着用して下さい。
 - 開封する際は、カッターナイフなどで本体を傷付けないよう十分ご注意下さい。
 - 工具類の取り扱いには、十分ご注意下さい。
 - 組み立ての際はお子さまに注意し、なるべく広い場所で行って下さい。
 - 組立説明書に従って組み立てて下さい。組み立て手順を間違えると、組み立たない場合があります。
 - 組み立て手順に従い、ネジ等で確実に止めて下さい。不十分ですと、製品が破損したりケガをする恐れがあります。
- ※ 部材や床などにキズが付かないよう、ダンボールや毛布等を敷いて組み立てて下さい。

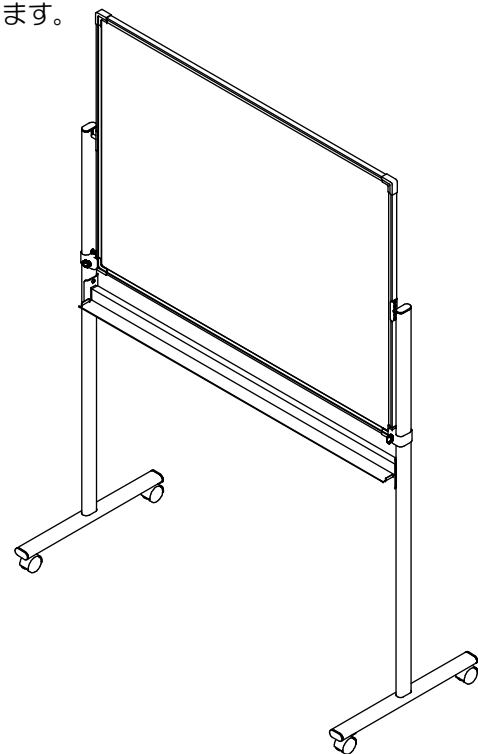
使用時のご注意！



- 移動させる時は、必ず二人以上で行って下さい。
 - ボード面を傷付けないで下さい。
 - ボード面に印刷されているドットは、鋭利なもので擦らないで下さい。
 - ドットは特質上 剥がれ落ちる場合があります。
 - ボードにもたれ掛けたり、重いものを引っ掛けたりしないで下さい。転倒したり、壊れてケガをする恐れがあります。
 - ★ 運搬目的では使用しないで下さい。転倒したり、キャスターが破損して、倒れてケガをする恐れがあります。
 - ★ 段差等は、本製品を引っ張り上げるようにして越えて下さい。無理に段差等を越えますと、転倒したり、キャスターが破損して、倒れてケガをする恐れがあります。
 - ★ カーペット上で移動させる場合は、必ずゆっくりと行って下さい。転倒したり、キャスターが破損して、倒れてケガをする恐れがあります。
 - ★ キャスターのネジは、定期的に締め直して下さい。緩んだままで使用しますと、転倒したり、キャスターが破損して、倒れてケガをする恐れがあります。
 - キャスターのストッパーをロックした状態で、無理に移動させないで下さい。破損の原因になります。
 - 高温のものを直接当てたりしないで下さい。塗装面が変色したり、剥がれることがあります。
 - 直射日光や冷暖房器具の風を直接当てないで下さい。歪んだり変色したりすることがあります。
 - 分解や改造をしないで下さい。破損したりケガをする恐れがあります。
 - 異常を見つけたらそのまま使用せず、製造元へご連絡下さい。
- ※ 改善のため、予告無く仕様を変更することがあります。

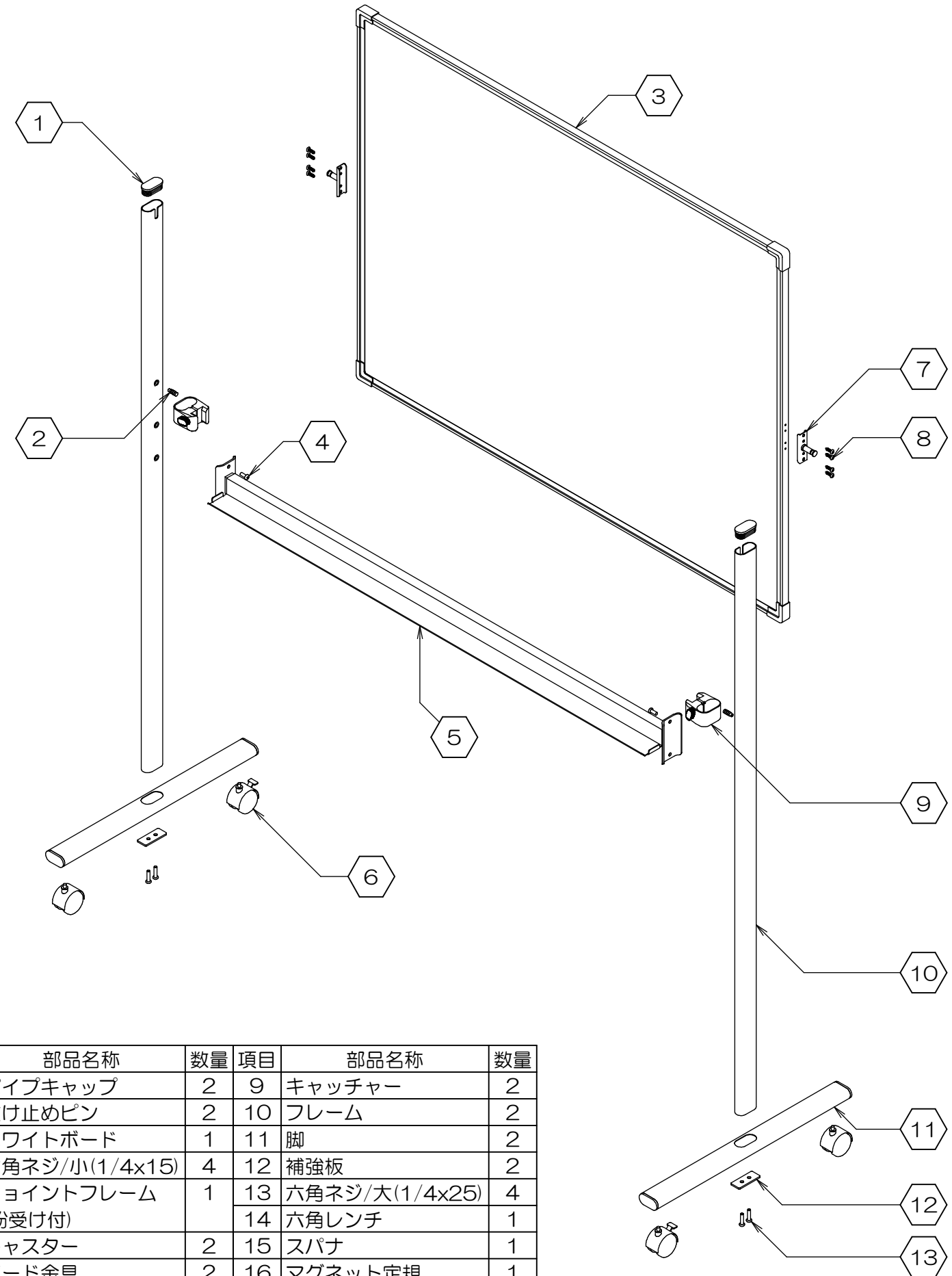
ボードのお手入れ方法

ホコリを落とす際は、柔らかい布で乾拭きするか、きつく絞った布等で拭いて下さい。
汚れのひどい場合やイレイザーで落ちにくい場合は、薄めた中性洗剤を使用して拭き取り、その後 硬く絞った布等で洗剤を完全に拭き取って下さい。
※シンナー・アルコール類は使用しないで下さい。



組み立てる前に、各部品を確認して下さい。

※組み立ての際は、プラスドライバーをご用意下さい。



項目	部品名称	数量	項目	部品名称	数量
1	パイプキャップ	2	9	キャッチャー	2
2	抜け止めピン	2	10	フレーム	2
3	ホワイトボード	1	11	脚	2
4	六角ネジ/小(1/4x15)	4	12	補強板	2
5	ジョイントフレーム (粉受け付)	1	13	六角ネジ/大(1/4x25)	4
6	キャスター	2	14	六角レンチ	1
7	ボード金具	2	15	スパナ	1
8	タッピングネジ	8	16	マグネット定規	1

製品仕様 外形寸法：900x1200タイプ：幅1321 x 奥行580 x 高1865 重量：14.9kg
900x1800タイプ：幅1921 x 奥行580 x 高1865 重量：21.5kg
主要材料：スチール、ABS
表面処理：パウダー塗装



A2210

お問い合わせ先
販売元：有限会社 P・G GLORIA 06-6766-2575
製造元：株式会社 林製作所 072-960-0500
〒578-0925 大阪府東大阪市稲葉1-4-50

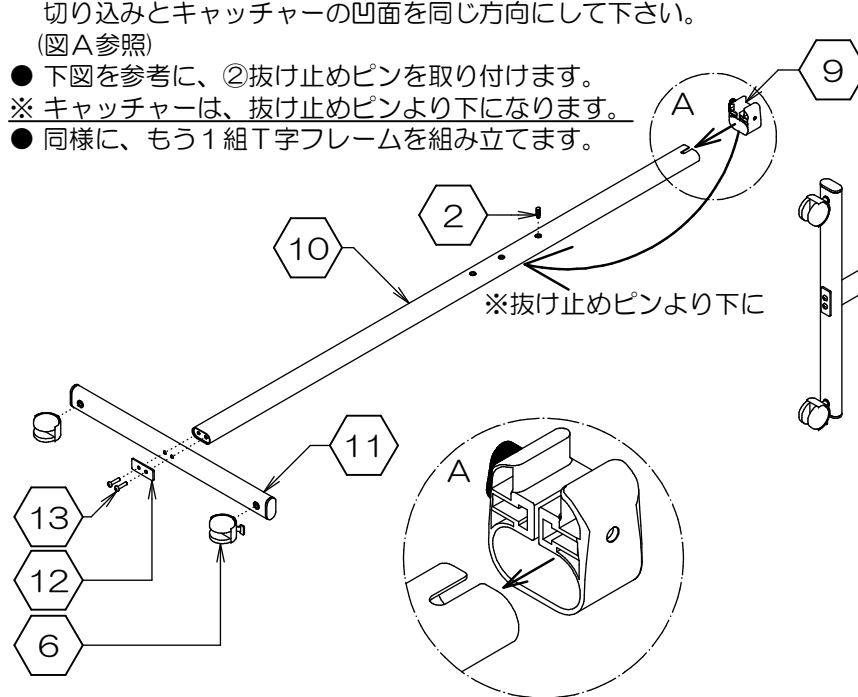
Z-KD-122P
Z-KD-182P

1. T字フレームの組み立て

必ず2人以上で組み立てて下さい。

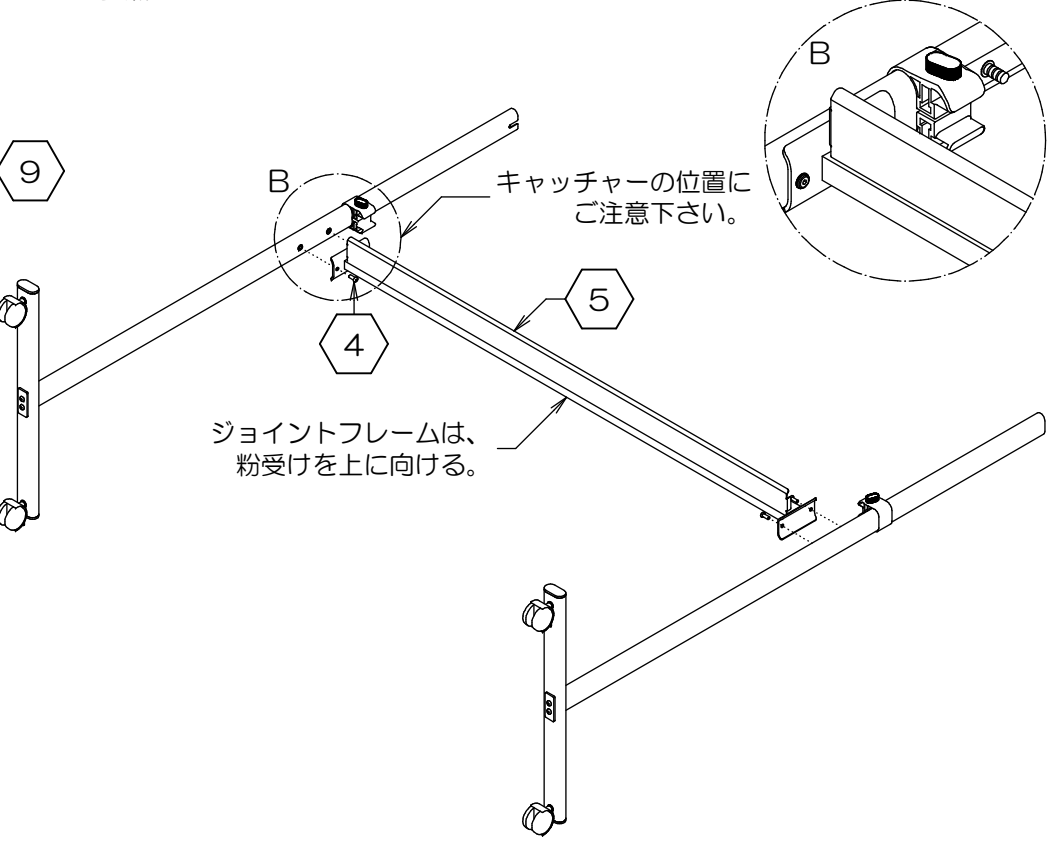
※ 下図のように、寝かせて組み立てると作業が楽になります。

- ⑬六角ネジ/大2個と⑫補強板を使って、⑩フレームと⑪脚を確実に固定します。(付属の④六角レンチをご使用下さい)
- 付属の⑮スパナを使って、⑥キャスター2個を取り付けます。
- フレームの上部から⑨キャッチャーを差し込みます。この際 キャッチャーは、空洞のあるほうを下にして、パイプの切り込みとキャッチャーの凹面を同じ方向にしてください。(図A参照)
- 下図を参考に、②抜け止めピンを取り付けます。※ キャッチャーは、抜け止めピンより下になります。
- 同様に、もう1組T字フレームを組み立てます。



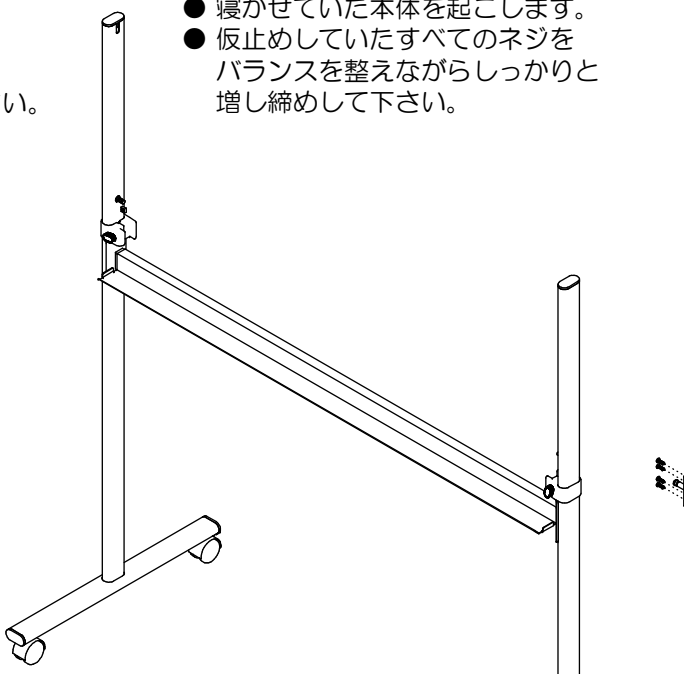
2. 本体の組み立て

- 前項で組んだT字フレーム2本と⑤ジョイントフレームを、付属の六角レンチを使って、④六角ネジ/小4本で仮組みします。この際 ジョイントフレームは、粉受けを上に向けて下さい。(下図参照) また、キャッチャーはジョイントフレームと抜け止めピンの間に位置するようにして下さい。(図B参照)



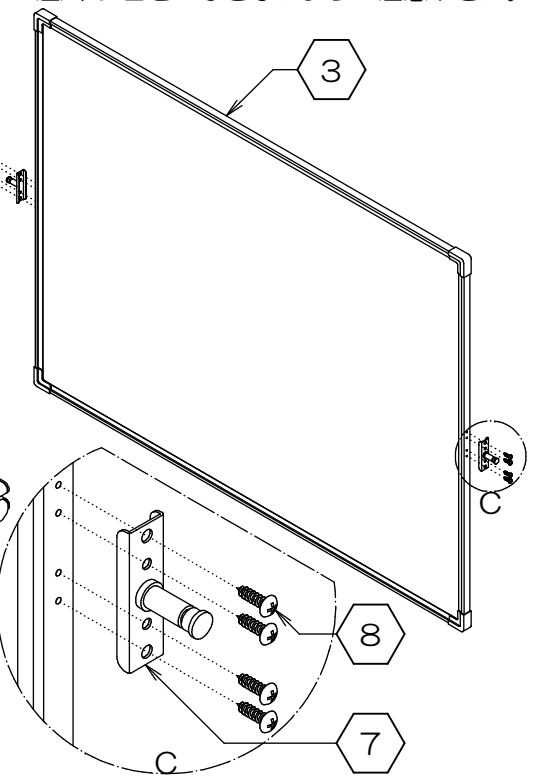
3. 本体の完成です

- 寝かせていた本体を起します。
- 仮止めていたすべてのネジをバランスを整えながらしっかりと増し締めして下さい。



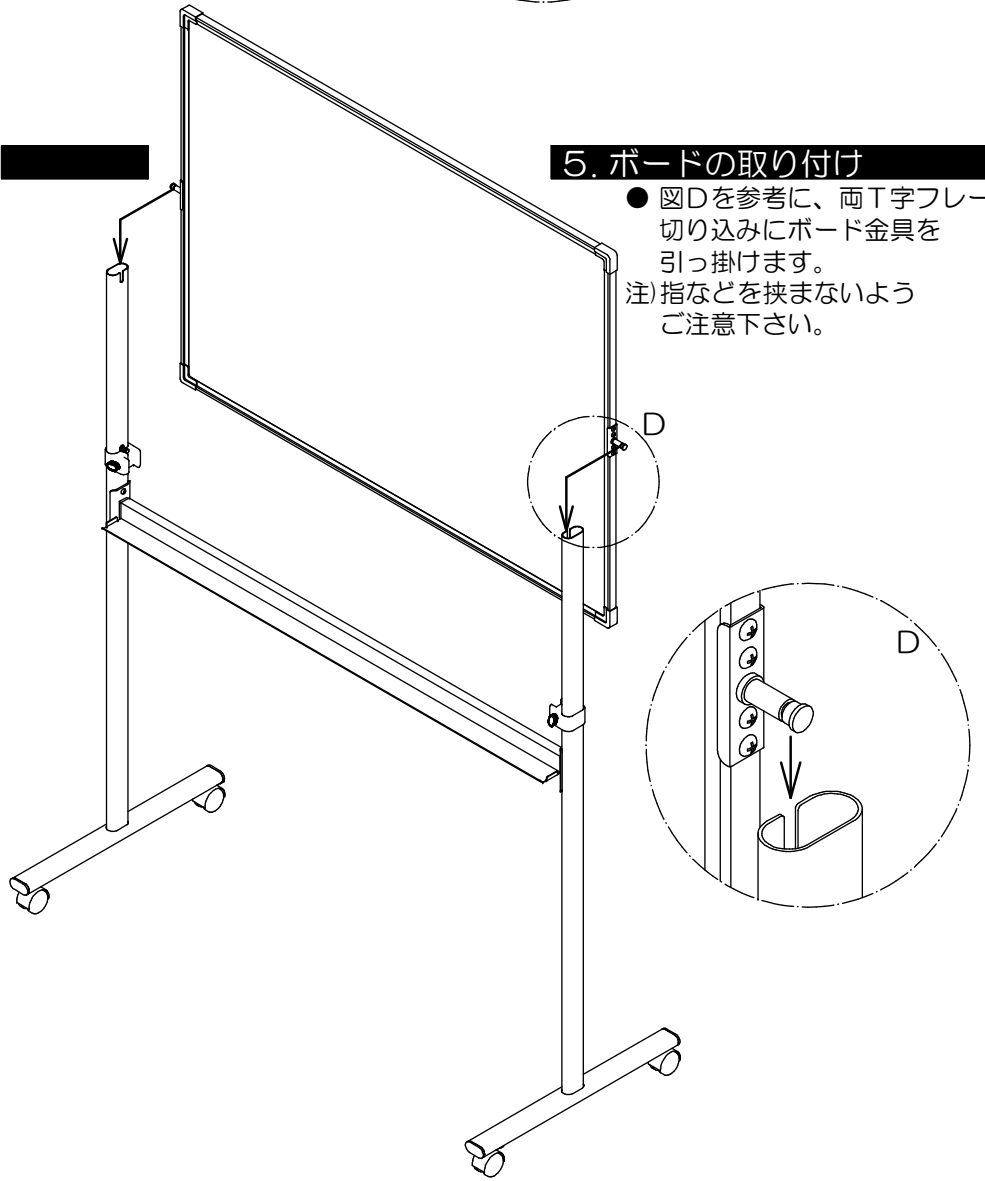
4. ホワイトボードの組み立て

- ③ボードに⑦ボード金具2個を、⑧タッピングネジ8個を使って取り付けます。※ タッピングネジは、ネジ自身が必要となり下穴に入っていきます。この構造のため、通常のネジよりも固く感じることがあります。注) ドライバーで指などを傷付けないようご注意ください。注) ネジ山をつぶさないようご注意ください。



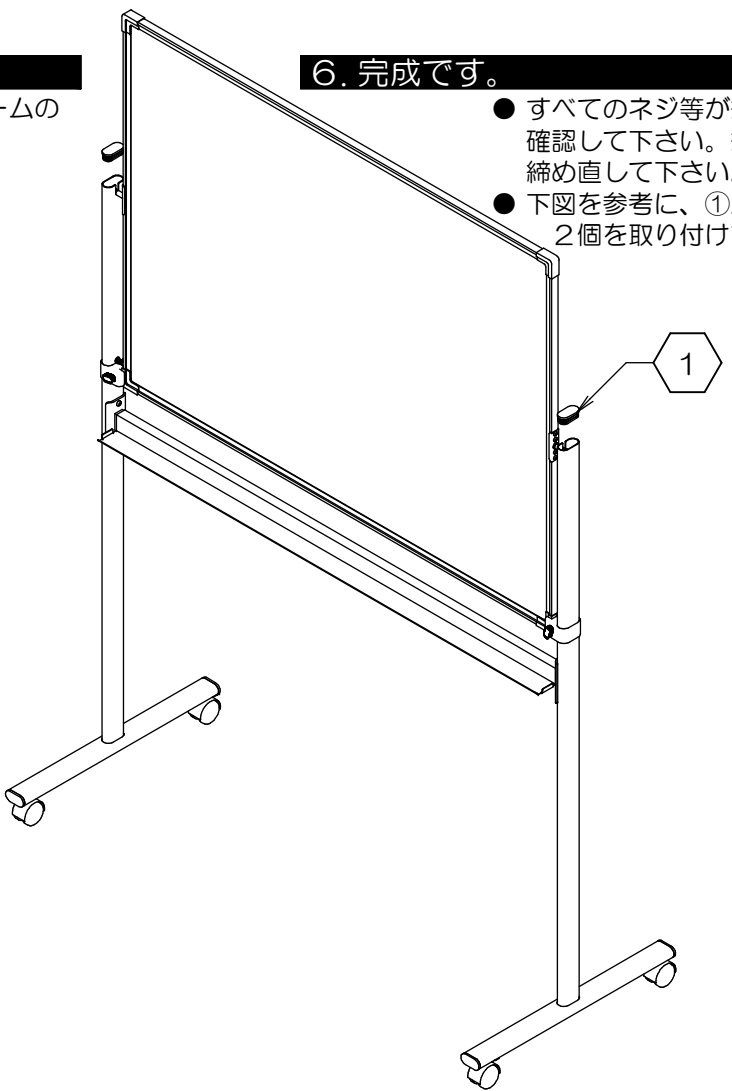
5. ボードの取り付け

- 図Dを参考に、両T字フレームの切り込みにボード金具を引っ掛けます。注) 指などを挟まないようご注意ください。



6. 完成です。

- すべてのネジ等が緩んでいないか確認して下さい。緩んでいる場合は、締め直して下さい。
- 下図を参考に、①パイプキャップ2個を取り付けて、完成です。



7. ホワイトボードの固定・回転方法

- 固定する際は、キャッチャーの凹部にホワイトボードを挟み、ハンドルを締めて下さい。この際 キャッチャーが、抜け止めピンに当たるように位置して下さい。(詳細図E参照)
- 回転させる際は、ハンドルを緩めキャッチャーを下げ、ボードを回転させます。(詳細図F参照)

